

令和8年度「幼児教育に関わる実態調査・アンケート」の結果について

1 目 的

幼児教育の充実のために策定した「宮城県幼児教育推進指針みやぎの学ぶ土台づくり」の取組に関する評価・検証を行っていく上での基礎資料とするとともに、今後の幼児教育推進の取組の企画立案に反映させる手掛かりを得るために実施するもの。

2 調査範囲

県内の国公立・私立の幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育事業及び認可外保育施設

3 調査対象

(1) 幼児教育に関わる実態調査

県内全ての幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育事業及び認可外保育施設の園長・所長、教諭、養護教諭、保育士、保育教諭等（臨時職員、非常勤職員及び講師を除く）

(2) 幼児教育に関わるアンケート

県内全ての幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育事業及び認可外保育施設を利用している保護者

4 調査方法

インターネットによる回答

※ 調査対象者（園長・所長、教諭、養護教諭、保育士、保育教諭等、保護者）が、幼児教育ポータルサイトにアクセスして回答（みやぎ電子申請サービスの活用）（無記名、多肢選択方式）

5 調査期間

令和8年6月1日（月）午前9時から令和8年6月30日（火）午後5時まで

6 調査内容

「宮城県幼児教育推進指針みやぎの学ぶ土台づくり」に定めた4つの基本方向ごとに、以下の点を調査する。

- ・ 親子間の愛着形成の現状
 - ・ 子供の基本的生活習慣の現状
 - ・ 子供の体験活動の現状
 - ・ 幼児教育の環境についての現状
- 等

7 回 答 数（総回答数：4, 886人）

【幼児教育に関わる実態調査】

対象		対象施設数	園長・所長等	回答率	教 員 ・ 保育士等	回答数合計
幼 稚 園	国公立	45	25	55.6%	139	164
	私 立	97	29	29.9%	197	226
	小 計	142	54	38.0%	336	390
保 育 所	公 立	122	43	35.2%	313	356
	私 立	213	37	17.4%	157	194
	小 計	335	80	23.9%	470	550
認定こども園	公 立	13	9	69.2%	102	111
	私 立	237	46	19.4%	282	328
	小 計	250	55	22.0%	384	439
地 域 型 保 育 事 業		270	57	21.1%	153	210
認 可 外 保 育 施 設		241	22	9.1%	66	88
合 計		1,238	268	21.6%	1,409	1,677

【幼児教育に関わるアンケート】

対象		対象施設数	保護者 (父親)	保護者 (母親)	保護者 (その他)	回答数合計
幼 稚 園	国公立	45	33	208	0	241
	私 立	97	50	673	1	724
	小 計	142	83	881	1	965
保 育 所	公 立	122	51	404	1	456
	私 立	213	44	321	0	365
	小 計	335	95	725	1	821
認定こども園	公 立	13	66	516	1	583
	私 立	237	74	535	1	610
	小 計	250	140	1,051	2	1,193
地 域 型 保 育 事 業		270	19	154	0	173
認 可 外 保 育 施 設		241	6	51	0	57
合 計		1,238	343	2,862	4	3,209

8 調査結果（別紙）

※構成比については、端数処理の関係上合計が100にならない場合がある。